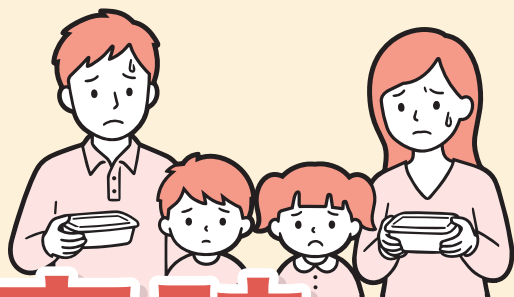


参加費  
無料



# 災害時の アレルギー対応を 考える

## 支援物資の流通と窓口づくり、 命を守る備え

災害時、避難所や支援物資で配られる食べ物を、誰もが安心して食べられるとは限りません。食物アレルギーのある人にとっては、表示のない食品やアレルゲンを含む炊き出し、代替食の不足などが命に関わる問題となります。

炊き出しやお弁当などで使用している原材料を表示することは、食物アレルギーのある人たちが「食べられるかどうか」を判断する大切な手がかりになります。また、支援物資が届いていても、必要な人に届かない、受け取る窓口がないなど、支援の仕組みに課題があるのも現状です。

本講座では、災害時のアレルギー対応や支援物資の流通、命を守るための備えについて考えます。

講師

中西 里映子 氏

認定特定非営利活動法人  
アレルギー支援ネットワーク



認定特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク常務理事/防災士。自身の子どものアレルギーをきっかけに、1994年「岡崎アレルギーの会」を設立。2006年の法人設立時より活動に参画し、研修講座「アレルギー大学」を立ち上げる。東日本大震災、熊本地震、能登半島地震などで、アレルギー患者と家族への災害支援活動を実施。平時から、防災や食物アレルギー対応について、保護者・学校・医療・行政関係者への啓発活動を行っている。

[日時]  
2026

8.22 土

10:00~11:30

受付 | 9:45~

[場所] 浜松市防災学習センター 3F 講座室

[対象] どなたでも [定員] 会場受講 40名  
(応募多数時、抽選)

申込

ホームページ上の申込フォーム

右記のコードより▶

※締切後、ご案内をメールにてお送りします。  
フォームに記載したアドレスが受信できるよう、  
設定をお願いいたします。



往復はがき郵送 [8月11日(火) 必着]

以下内容を往復はがきにご記入の上、当センターまでご郵送ください。

〒430-0941 浜松市中央区山下町192番地

①講座名 ②参加者氏名 ③年代 ④性別 ⑤郵便番号  
⑥住所 ⑦電話番号

※締切後、ご案内をはがきにてお送りします。

締切

2026年 8月11日(火)

浜松市防災学習センター公式SNS

講座やイベントの最新情報を配信しています！  
ぜひ「友だち追加」や「フォロー」をしてくださいね♪

